

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 原 郁夫 幹事 柳川清紀 会報委員長 桐山晃忠



ロータリー:変化をもたらす

2017年～2018年度国際ロータリー会長
イアンH. S. ライズリー

第1566回例会 2017年9月28日(木)(晴)

司会 鈴木和夫副幹事

点鐘 原郁夫会長

合唱 「手に手つないで」(山谷洋子さん)

唱和 「四つのテスト」(北村俊和さん)

ビジター紹介 第2780地区パストガバナー 菅原光志様
MOA 美術文化インストラクター かながわ県西
エリアマネージャー 粥川春幸様
MOA 美術館秦野児童作品展実行委員会
事務局長 内海雅夫様

御入会記念日 原恵さん(9/29)

会社創業記念日 米山さん(10/1)

御結婚記念日 米山さん(10/3)

御誕生記念日(会員) 淵脇さん(10/1)、前さん(10/2)

スマイル大賞 古谷さん、大屋さん、桐山さん
8/31の移動例会時に会長から個人的に
この賞を設けたいとの説明有り。金額で
は無く、今回は7・8月のスマイルのコメ
ントに対しての賞ということになります。

会長の時間

○ガバナー事務所より

①2018-19年度実施プロジェクト向け「第1回地区補助
金説明会」及び「補助金管理セミナー(グローバル補
助金説明会)」のご案内
日時:10月28日(土)

地区補助金説明会 13時～15時

補助金管理セミナー 15時15分～17時

場所:藤沢駅南口 第一相澤ビル6階「会議室」

締切:10月20日(金)

次年度の会長・幹事の方、よろしくお願い致します。

○地区大会参加の御礼状

先日参加された方はご苦労様でした。1回/年集まって
顔を合わせる機会ですので、ご都合悪く参加できなかった
方は残念だと思います。是非来年度もよろしくお願い
致します。

会員数	34名
出席義務	33名
出席数	23名
出席率	67.64%
前々回の修正	—%

メイクアップ	【事前】
	瀬戸さん(9/15 秦野) 関さん(9/15 秦野)

本日のプログラム	9月28日
	○卓話
	第2780地区パスト ガバナー
	菅原光志様

次週のプログラム	10月5日
	○臨時総会
	○定例理事会

幹事報告

【受付文書】

- ①米山奨学会より、ハイライトよねやま 210
- ②秦野たばこ祭実行委員会より、ご協賛のお礼
- ③神奈川県共同募金会より、赤い羽根共同募金への協力
のお願い
- ④米山記念奨学会より、10 月米山月間資料のご案内・決
算報告
- ⑤R I 日本事務局より、10 月のロータリーレート
1 \$ = 1 1 2 円
- ⑥田原ふるさと公園運営連絡協議会より、かかしまつり
ご協賛の御礼

【本日の配布物】

- ①ロータリーの友 10 月号
- ②地区パンフレット（欠席者対象）
- ③米山豆辞典

委員会及びその他の報告

○30 周年記念式典講演について <原会長>

今回の地区大会において、元 R I 会長田中様に会いま
した。来年 5 月の記念式典におきまして、講演をして
頂くことは既にお知らせしておりますが、演題につき
ましては『世界のロータリーについて』ということで
併せてこちらからお願いさせて頂きました。

○中学生英語スピーチコンテストについて

<青少年奉仕委員会 山谷副委員長>

9/17 に開催されました。名水 R C からご支援頂き誠に
ありがとうございました。詳細につきましては、自身
の卓話の際にお話し致します。

○プログラム委員会より <前委員長>

10 月の例会予定

10/5 通常例会・定例理事会(役員・理事)

10/12 クラブフォーラム・30 周年記念実行委員会
ガバナー補佐訪問

10/19 移動例会(米山記念館)

10/26 ガバナー公式訪問

○米山記念館訪問について <代理：柳川幹事>

10/19(木) 集合：10 時 20 分(商工会議所)

10 時 30 分(秦野駅南口)

14 時から例会

詳細は通知を参照願います。尚、10/2(月)が締切なの
で事務局に連絡をお願い致します。

スマイル報告

○鎌倉 R C 菅原光志さん「本日は 5 年ぶりに参りました。

よろしくお願い致します。」

○原郁夫さん「菅原パストガバナー、本日は宜しくお願
い申し上げます。先日も地区大会、参加ご苦労様でした。」

○柳川清紀さん「雨があがって良かったです！菅原パスト
ガバナーようこそおいで下さいました。」

○鈴木和夫さん「菅原パストガバナーようこそおいで下
さいました。卓話楽しみにしております。」

○北村俊和さん「本日は、菅原パストガバナーの卓話を楽
しみにしています。宜しくお願いします。」

○北村まり子さん「スマイルします。」

○桐山晃忠さん「夏過ぎて肌寒さ感じる季節、大いに運動
しましょう。」

○原恵美子さん「お陰様にて、入会して無事 1 年になりま
した。これからもよろしくお願い致します。」

○古谷スミ子さん「菅原 P G のお話しを楽しみにしていま
す。MOA 美術館秦野児童作品展の皆様ご苦労様です。
会員の皆様のご理解に感謝いたします。」

○前肇さん「記念日ありがとうございます。」

○諸星常平さん「菅原パストガバナー、名水へようこそ。
本日の卓話よろしくお願い致します。」

○諸星利男さん「スマイルします。」

○諸星道治さん「スマイルします。」

○山田文雄さん「18 日の地区大会では、J : COM が当局
とは別部隊ですが一部お手伝いさせて頂きました。あり
がとうございました。」

○山谷洋子さん「酷い雨ですね。せめて気持ちだけでも晴
れやかに！」

○米山君夫さん「ようこそ菅原パストガバナー名水に来て
下さい。スマイルします。」

○酒井健一さん「菅原パストガバナー、卓話よろしくお願い
致します。」

合計 53,000 円

その他ご挨拶

<MOA 美術文化インストラクターかながわ県西エリア
マネージャー 粥川春幸様>



○児童作品展のご報告をさせて頂きます。

熱海にある MOA 美術館が主催し全国展開している児童

作品展であり、今年で 29 回目を迎えました。
年々応募数が増え、昨年は 46 万点の応募が全国約 9000 校の小学校から、また海外 13 か国からありました。
これは日本全国の小学校の 46% の応募であり、少子化の中にあって作品応募数が伸びているということは非常に有難いことです。

MOA 美術館は今年で 35 周年になり、昨年改修工事を行い 2 月にリニューアルオープンをさせていただきました。
そして MOA 美術館の児童作品展への願いですが、『子供たちの情操を養い、豊かな心を育てる』ということになっております。また子供たちの創作活動を奨励することで夢に向かって自ら考え行動する力を高め、国際文化交流に資するということを目的とさせて頂いております。

この児童作品展の特徴ですが、全国 2 万人を超えるボランティアの方々によって支えられた作品展であります。
各会場日本国内で 450 会場ほどあり、この本展示が終わり準会展、あるいは地域展と銘打って医療福祉機関で展示を行っています。ここでの展示では入居者の方々に生きる力・喜びを与えており、評価を頂いております。

今年も 11 月に全国からの作品を収集し、審査し、来年 1 月に MOA 美術館で全国展を開催します。

秦野児童作品展につきましては、昨年は市内 13 校から 530 点の応募があり、本町公民館におきまして表彰式が行われ、秦野市長賞を始め秦野名水 RC 賞等特別賞 7 点を頂いており、参加した子供たちと共に喜びを噛みしめさせて頂きました。また J : C O M が秦野市の広報誌からの情報で取材に来られ、ニュースで放映して下さり市民の方々に活動が周知されることになったことも喜ばしいことであります。今年も例年通り 11 月に表彰式を行い、秦野名水 RC 賞を授与させていただきますので皆様にもご臨席願います様お願い致します。

<MOA 美術館秦野児童作品展実行委員会 事務局長
内海 雅夫様>

○補足としまして、本町公民館で 2 日間展示している間の来場者は凡そ 2000~2500 名となっております。
また嬉しい報告としまして、自分たちは入賞者の方々に表彰式の際に紙コップで作った一輪挿しを渡しております。ある父兄の方からお子さんがそのカップを物凄く喜んで自分の机の上に置き、花を活け替えることを楽しみにしているということでした。またご自分のお孫さんは入賞していないにも関わらず遠路から来て頂いたり、低学年の展示で上方に飾ってあった作品と一緒に写真を撮る際にお父さんが肩車し、それをお母さんが下から写真を撮るという微笑ましい場面もありました。

どうぞ皆様、展示期間中足を運んで頂きます様お願い致します。



<原会長より協賛金授与>

卓 話

<諸星常さん、菅原様のご紹介>



○鎌倉からパストガバナーの菅原様にお越し頂きました。
菅原様は 5 年前、私が 25 周年の時のガバナーでした。
見られてお分かりかと思いますが、とても気さくな方で私が会長の時は色々な行事に参加して頂き、本当にありがとうございました。
会長時代にガバナーの言葉で一番心に残った言葉は「会長は人生で一回キリ、好きなことをやりなさい」ということです。おかげさまで私は自由にやらせて頂きました。
今日はよろしくお願い致します。

<<第 2780 地区パストガバナー 菅原 光志様>>



○今日は MOA 美術館の方、ありがとうございます。絵を描く人は悪い人はいないということでした、先のお話して作品展に 2000 人の方が来場されるということは素晴らしいことです。ロータリーでも 3 年前までは 2780

地区で絵画展を7年間開催しておりました。現在は関わって下さった先生が高齢になったためここ数年やめております。とにかく、絵を描く人は素晴らしい！特に小学生の可愛いお孫さんの絵をを祖父母の方が見に来るということはとてもうれしいことです。

○今日は地区で財団の委員長をしていることからロータリーの財団についてお話をさせていただきます。

私は自身がガバナーの時に、①ロータリーは楽しくなければならぬ、②例会は楽しくなければならぬと、皆がニコニコして和気藹藹とそして憩いの場でなければならぬと、これらが大事と思っていました。

今日お邪魔してみたら、各お祝い事があり皆さんニコニコされており、これがクラブだと思っています。

ロータリーの心は、先の「四つのテスト」にあったように“親睦”と“奉仕”です。これがロータリーの根本となります。“親睦”というのは、皆でお酒を飲むことも、皆でゴルフすることも、親睦です。そしてお互い人間です。ですから好き嫌いがありますが、でもどこかしらに良いところを持っているわけですからそこを見極めて、この人は嫌いだと決めつけず人間同士がお互い尊敬しあって、仲良くなってそして例会を憩いの場にしていける、これがロータリーの“親睦”ということです。

そして“奉仕”です。この“奉仕”はロータリー財団がやることも奉仕ですが、そのクラブ又は個人個人が心の中で何か奉仕することがあるわけで、たまたまその一つの手法としてロータリー財団があるわけです。

“奉仕”というのは、一人一人が何かを世界の為にしてあげようということです。

この名水RCは、一人当たりの寄付額が66クラブある中で上位5番目となっており、昔から財団からは200\$以上をお願いしたいと依頼していますが、名水RCは260\$を寄付して頂いており素晴らしいRCで財団委員長として御礼申し上げます。また米山に関しても2万円以上と依頼しておりますが、いつもそれ以上の寄付をして頂いており、誠に素晴らしいクラブであります。

そしてクラブで奉仕することは別に財団の補助金を使わなくても良いわけです。最近、奉仕というと財団の補助金を使わなくては行けないという風潮が出てきています。財団としては依頼している200\$を寄付出来ないクラブが多々あるわけです。そういうクラブにも少しでも寄付してもらうためには、「3年前に寄付したお金が皆さんのクラブで使えますよ」と説明して寄付をして頂いているわけです。

多くの寄付をして頂いているクラブには、逆に補助金を使ってもっと良いクラブにと…そしてその補助金を使うには1年前の3月31日までに申請すれば、翌年度に

使えるわけです。

財団に入ってくる寄付金は凡そ38万\$~41万\$が集まってきます。それを50%ずつに振り分け、それをまた50%ずつに分け、凡そ9万\$が地区補助金として使われます。その中で地区奨学金とクラブ奉仕プロジェクト、これが補助金となり今年度は17クラブが貰うことになりました。そして50万円以下の補助金は領収書と通帳があれば良いということで、とても簡素化したわけです。またグローバル補助金と言って6つの重点事業を行うものがもう一方の50%振り分けた寄付金で別ものになります。

先日会計監査を監査員の酒井さんに行って頂き、特に問題なくきちんとした会計をしているわけです。

以上のことから、ロータリー財団への寄付をたくさんして頂いていることから再来年の会長及び奉仕委員長からこんなことをやりたいと希望を出して頂きたいと思えます。但し、どうしてもだめなものは補助金をもらって寄付をすること(お金で渡したり、物を購入して渡す)。また継続事業は3年に1回は補助金は使えるが、毎年はだめと規定にあります。要はロータリアンが汗水流して自分たちが何かをすることによって補助金が貰えるということになります。補助金申請書の書き方については財団に相談して頂いて結構です。地区の委員会はクラブの為にあるわけですから、どうぞ大いに活用して下さい。特に、名水RCは66クラブ中上位5番目の寄付をして頂いている素晴らしいクラブですから、是非補助金を使って何か素晴らしいことをやって頂きたい。

戦争が無く、どこの国に行っても餓死とかが無く幸せな暮らしが送れる世界平和がロータリーの最終目的なのです。是非先程の四つのテストを頭に入れ、ロータリーの心は“親睦”と“奉仕”ということを弁え、ロータリー活動を頑張ってくださいと思います。



臨時理事会議事録

日 時	2017年9月28日（木）12時00分～					
場 所	秦野商工会議所 402室					
出 席 者（欠席者は抹消する）						
会 長	原 郁夫	副 会 長	北村 俊和	会長エレクト	諸星 道治	
幹 事	柳川 清紀	副 幹 事	鈴木 和夫	会 場 監 督	大屋 富茂	
職 業 奉 仕	諸星 利男	社 会 奉 仕	陶山 典之	青 少 年 奉 仕	北村まり子	
国 際 奉 仕	神崎 達朗	直 前 会 長	瀬戸 誠	親 睦 活 動	東島 礼美	
[オブザーバー]				(理事・役員8名)		
※決議事項確認 鈴木和夫 副幹事						
※議事録作成人 書記						

審 議 事 項

【審議事項】

1. クラブ細則一部変更の件

報告者：原会長、柳川幹事

⇒活動計画書 74 頁、第 1 条 第 1 節「会長は年次総会 2 週間以上前の会長が予告したクラブ例会においてこれを発表する。」の文言を削除する。以前は総会時に発表していたが、理事は別として 副会長・副幹事を事前に発表した方が良いのではということでこの文章になった経緯がある。基本的には理事会が最終決定で、あくまでも総会で発表し皆さんの総意をもって決定したいということが前提にあります。

⇒ただ発表するだけなら総会時で良いと思う。この文言の中に「2 週間の間に異議のある人は申し立てる」等の文言が入っていなければ敢て 2 週間前という文言は意味がないのでは。

⇒また指名委員会でも承認され、理事会に報告するわけで、指名された方は了承を得たということになります。

⇒上記と同じく「前期によって選任された会長(次々年度)」の文章中、「前期によって」も削除。不必要で分かりにくい為。

⇒ 上記 2 件につき 承認

2. ガバナー公式訪問質疑応答に関して

報告者：原会長 柳川幹事

⇒再来週ガバナー補佐が来られた際に、ガバナーに対しての質疑応答について、ガバナー補佐が名水 RC の質問事項を預かり、ガバナーに渡して頂く。ガバナー正式訪問時にはその回答を持ってお越し頂くという流れになっています。

そこで理事・役員の方々から自身の立場からの質問事項を最低 1 つ以上あげて欲しい。期限は来週の理事会までに提出頂き、理事会で協議して決定したいと思います。 ➡ 承認

3. 30周年記念事業の承認について

報告者：柳川幹事

⇒実行委員会で、30 周年記念式典は来年 5 月ですが、「地域生活支援センター」の竣工式が明日 29 日とということですのでそれに合わせ先に壁掛け式テレビを寄贈させて頂きました。併せて RC のプレートも設置完了しております。費用はテレビ（設置工事含）・プレート代合わせて凡そ総額 27 万円の事業となりました。29 日の竣工式には、酒井実行委員長に出席して頂きます。（原年度として社会奉仕から 1 万円お祝い金拠出） ➡ 承認

4. 神崎さんお見舞いについて

報告者：柳川幹事

ご存知のように入院されてＩＣＵから一般病棟に移られたとのことで、お見舞いに伺う予定でしたが先程本日退院されたとのことですので、ご自宅に伺います。

➡ 慶弔規定に沿って行うので特に問題は無し。承認

※ 次回理事会予定 平成 29 年 10 月 5 日（木）13：30～ 秦野商工会議所 402 室